

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 20 日

Table with columns for project name, location, classification, and budget details. Includes '小貝川東部流域下水道推進協議会参画事業' and '下水道の整備'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Content includes '小貝川東部流域下水道の建設及び維持管理...'.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with multiple columns for indicators and years (29, 30, 01, 02, 03). Includes rows for '協議会開催回数', '構成市町', and '建設負担金'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input volume and cost trends. Columns include years and categories like '国庫支出金', '事業費計(A)', and '正規職員従事人数'.

Table comparing 30年度事業費実績 (千円) and 01年度事業費予算 (千円). Rows include '09 旅費' and '19 負担金補助及び交付金'.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content by year (01, 02, 03). Includes instructions and a list of activities like '主要事業', '市長マニフェスト', etc.

事務事業名	小貝川東部流域下水道推進協議会参画事業	事務事業No.	50502000124	所属課	下水道課
-------	---------------------	---------	-------------	-----	------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

下水道事業開始前から、小貝川東部流域における下水道事業運営や構成市町と県の建設負担金と維持管理負担金の取り決めを行うために、本協議会を発足した。(H18)

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?

維持管理負担金が重荷になっている。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	公共用水域の水質改善、生活環境の向上という面で、政策体系と合致している。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	下水道事業を市が実施しなければならない事業であるため、その根幹である流域下水道について県や関係市と協議検討を行う。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	本事業は、小貝川東部流域下水道事業に関する重大な取り決めを協議・検討するものであり、特に成果を期待するものではない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	本事業は、現在も建設中であるため、廃止・休止は多大な影響がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	本事業は、現在も建設中であるため、廃止・休止は多大な影響がある。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	事業費は負担金のみである。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	市民を対象とした事業でないため、受益機会等の評価はできない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																									
①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨ 公共用水域の水質改善、生活環境の向上から協議・検討をしていく。また、関係市に合った計画を推進していく。																									
②有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																										
③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																										
④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																										
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																									
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																									
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×		低下			
		コスト																									
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持		○	×																							
	低下																										
		(6) 事務事業優先度評価結果																									
		成果優先度評価結果	◎																								
		コスト削減優先度評価結果																									

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>